No. 150
2026.11.10発行

西之表市議会だより



クルーズ船寄港（令和８年１０月２０日）

CONTENTS

注目トピックス …… 2
委員会審査報告 …… 3
市政を問う一般質問(10名) …… 7
第３回定例会議決結果一覧 …… 13
議会の話題 …… 14

令和８年第３回　西之表市議会定例会

令和８年第３回定例会を令和８年９月４日から10月１日までの28日間開催しました。本定例会では、契約２件、条例２件、補正予算議案８件をそれぞれ可決、専決処分１件を承認、歳入歳出決算７件を認定、人事案件１件に同意し、報告１件を受けました。

また、10名の議員が市政に対して一般質問を行いました。

Topic 1　令和7年度西之表市一般会計歳入歳出決算を認定

（詳細は6ページ）

▼歳入決算額
163億3298万697円

▼歳出決算額
153億3094万6624円

▼実質収支額
7億3012万6073円

歳入は、前年度比10％増。要因は、再編交付金を含む繰入金、再編交付金を含む国庫支出金、個人住民税を含む地方税の増によるものです。歳出は、前年度比6．4％の増。要因は再編交付金事業を含む積立金、生活者支援事業を含む補助金等の増などによるものです。実質収支額は、7億3012万6073円の黒字となっています。令和7年度の財政状況は、経常収支比率が90・3％と前年度より0．8ポイント悪化しています。

委員長報告は賛成多数で認定すべきとされ、本会議採決の結果、賛成多数で認定すべきと決しました。

決算特別委員長報告への討論

私は反対！　●和田香穂里　議員

大量の正誤表の提出はチェック体制など適正な行政運営の仕組みがなされていない表れであると考える。監査委員の意見書にある経常収支比率の悪化、再編交付金による事業増大、将来の施設維持管理費の増加、職員の負担増大などを考慮した組織構築がなされていないのではないか。自衛隊宿舎建設予定地のボーリング調査費用など住民訴訟の対象の経費も含まれており、市長の馬毛島問題への姿勢もあいまいなまま事が進むことに抗議し反対とする。

私は反対！　●長野広美　議員

過去最高規模の決算額となったが、大量の正誤表の内容とタイミングは前代未聞であり、単なる人為的なミスというより組織的な課題が露呈したのではないか。行政施策の成果説明では、行政分野の満足度が低く、抜本的な改善が必要と考える。物価高騰対策の地域通貨事業は担当課が様々な取り組みを行っているが、全市民対象の給付では事業実施体制が適切ではない。再編交付金により予算額は増大しているが職員数は変わらず、議会からの指摘に対する改善もみられない。このような市長の行政運営に対する責任を問い、反対とする。

Topic 2　令和8年度西之表市一般会計補正予算（第4号、第5号）を可決

▼補正後予算総額
176億3393万6千円

第4号補正の歳入の主なものは、市税と固定資産税が大きな伸びを示しており、地方交付税は普通交付税の確定により増額計上しています。国庫支出金は、再編交付金事業を増額計上し、歳出の4事業に対応する物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を増額計上しています。歳出の主なものは、保育所等の給食費の補助、種子島産婦人科医院の雨漏り修繕を含む負担金、燃料費の負担が増加している葉たばこ生産者と林業事業者を支援するための補助を計上しています。第4号補正に対する委員長報告は賛成多数で可決、本会議採決の結果は賛成多数で可決されました。第5号補正の委員長報告は全会一致で可決すべきとされ、本会議採決は全会一致で可決すべきと決しました。



予算委員会　総務文教委員会　産業厚生委員会　決算特別委員会

委員会審査報告

各委員会が付託された、議案審査の内容について掲載します。

◎…委員長、○…副委員長

予算委員会

◎河本幸男　○濱島明人　※議長を除く全１３議員で構成

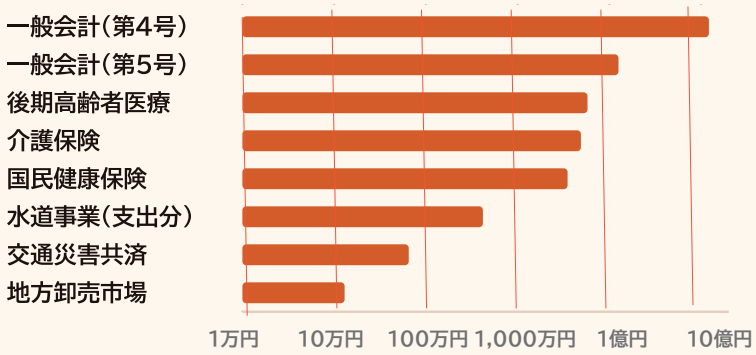
今回審査した8本の補正予算　すべて可決　一般会計補正予算（第４号）は賛成多数、他は全会一致で可決しました。

- 一般会計 第4号
- 一般会計 第5号
- 国民健康保険 第２号
- 交通災害共済 第２号
- 地方卸売市場 第１号
- 介護保険 第２号
- 後期高齢者医療 第２号
- 水道事業 第２号

図1 今回の補正の内容

（金額に差があるため、目盛りは等間隔ではありません。）

■ 今回の追加額　棒の長さ＝金額（目盛り）



	追加額	補正後の額
一般会計（第4号）	＋12億1,420万円	175億840万8千円
一般会計（第5号）	＋1億2,553万円	176億3,393万6千円
後期高齢者医療	＋5,766万円	3億7,522万8千円
介護保険	＋4,891万円	23億3,825万9千円
国民健康保険	＋3,500万円	21億7,917万5千円
水道事業（支出分）	＋418万円	4億8,341万4千円
交通災害共済	＋65万円	229万6千円
地方卸売市場	＋13万円	288万7千円

図2 一般会計補正予算（第４号）の内容

補正予算の中から主なものを掲載します。

歳入　主なもの（抜粋）

地方交付税	1億8,974万5千円
個人住民税	1億7,639万8千円
再編交付金	8,152万4千円
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	1,112万7千円
固定資産税	1億4千円

国からの交付金と市税の増額が中心です。

歳出　ためる（将来への備え）

財政調整基金　財源調整のための積立	7億7,178万2千円
減債基金　実施計画の運用基準による積立	2億円

歳出　使う（身近なサービス・施設へ）

産婦人科医院組合負担金　雨漏り修繕費用等を含む	1,268万9千円
市営鴨女町団地第2工区解体工事　物価高騰による工事費の増額	1,217万5千円
医療機関物価高騰対策支援事業　医療機関・歯科診療所・薬局を支援	791万4千円
市営住宅手すり修繕	382万8千円
林業経営改善支援事業　燃料費が増えた林業事業者を支援	285万円
保育所等給食支援事業　私立保育所等の給食費を補助	189万5千円
葉たばこ経営安定化支援事業　燃料費が増えた生産者を支援	88万4千円

図3 一般会計補正予算（第５号）の内容（追加補正）

補正予算の中から主なものを掲載しています。

歳入 主なもの（抜粋）

公共土木施設災害復旧費国庫負担金　5,120万円
農地・農業用施設災害復旧事業県補助金　1,270万円

→

歳出

公共土木施設災害復旧工事　土砂除去や倒木の処理、市道1件の復旧等　7,017万9千円
農地・農業用施設災害復旧工事　農地・農業用施設と林道の復旧等　2,000万円
まちづくり公社負担金　1,926万１千円
作業中の事故に伴う和解金を公社が支払うための補正

図4 水道事業会計補正予算の内容

水道事業会計の補正予算は、収入と支出をそれぞれ増やしました

収益的収入		資本的支出
4億9,650万7千円	全会一致で可決	4億8,341万4千円
+159万円		+417万5千円

賛成・反対が分かれず、全会一致で可決しました。

本会議の委員長報告への討論（一般会計補正予算（第４号））

私は反対！ 和田香穂里　議員

西之表市予算は馬毛島関連の再編交付金と一時的な税収増で総額１７５億円超に拡大。だが暮らしに結びつかず、ごみ処理費の公金負担では法の趣旨をも曲げた。慎重さを欠く補正予算に到底賛成できない。

私は反対！ 長野広美　議員

継続費が計画８千万円から約５億円へ大幅増額となり、その趣旨からも慎重な検討と十分な説明が必要だ。また前年度からの繰越金約７億３千万円は本来なら市民生活支援に有効活用されるべきものがされなかった結果である。これらのことから補正予算に反対する。

私は賛成！ 濱島明人　議員

予算規模は再編交付金事業などの影響で大きく、今後は慎重に見極めるべきだ。物価高騰対応として保育所や医療機関への増額、産婦人科医院の雨漏り修繕は急務であり、委員長報告に賛成する。

■委員会からの意見

経済観光課が計画する種子島ＰＲイベントの実施について、イベント単体で終わらすことなく、成果が上げられるような広報活動を実施してほしい。

◎…委員長、○…副委員長

総務文教委員会

◎濱島明人　○長野広美　橋口美幸　下川和博　小坂圭吾　橋口好文　遠藤建次郎

種子島中学校スクールバス購入に係る売買契約について

議案の内容

種子島中学校の遠距離通学生が利用するスクールバスのうち、小型車４台を更新するため、車両の売買契約について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第３条の規定により議会の議決を求めるものです。

契約の目的　：種子島中学校スクールバス購入（小型車４台）
契約の方法　：指名競争入札
契約の金額　：3,982 万円
契約の相手方：有限会社西之表自動車整備工場



現在使用されているスクールバス

審査結果

現在、スクールバスは６台ありますが、昨年度２台を更新し、今回残りの４台、国上線、立山線、現和線、古田線を更新しようとするもので、特徴的な仕様として、テレビ機能を除去したバックモニターカメラを搭載しています。また再編交付金事業であることから、防衛省エンブレムが車体に掲載されます。購入条件として、納入者は、運行期間中の修理の受入れ対処を行うこととなっています。委員からは、本来教育に係る費用は国が負担すべきであり、国と地方自治体が教育予算を増やすことが重要であるとの意見が出されました。
本委員会は、慎重審査の結果、賛成多数で可決すべきものと決しました。本会議採決の結果、賛成多数で可決しました。

産業厚生委員会

◎丸田健次　○和田香穂里　田添辰郎　杉　為昭　宇野裕未　河本幸男　松元秀樹

主な内容

西之表市子ども医療費給付条例の一部を改正する 条例の制定について

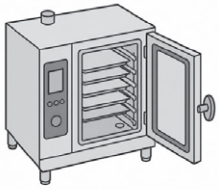
上位法である医療法等の一部を改正する法律（令和７年法律第 87 号）の施行に伴い、社会保険診療報酬支払基金の名称が変更となることから、条例の一部を改正し、第７条第１項中「社会保険診療報酬支払基金鹿児島支部」を「医療情報基盤・診療報酬審査支払機構」に改めるものです。

審査結果

慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものとして決しました。本会議でも全会一致で可決されました。

その他にこんなことも審査しました

【総務文教委員会】
・西之表市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について
・給食センター調理機器等更新事業に係る物品売買契約について
・市街地巡回バスの利便性向上を求める請願書（継続審査）
【産業厚生委員会】
・大崎港利用上の安全確保について（継続審査）



◎…委員長、○…副委員長

決算特別委員会

◎宇野裕未　○小坂圭吾　橋口美幸　杉　為昭　橋口好文　遠藤建次郎　松元秀樹

一般会計決算

●審査結果

歳入は、再編交付金事業基金を含む繰入金や地方交付税の増、西之表市ふるさと応援寄附金の増や公営住宅建設事業債などの市債の増などにより、前年度より10％の増加となっている。歳出では、積立金の財政調整基金や再編交付金事業基金の増により、前年度より6・4％の増となっている。財政指標の改善が見られるものの、再編交付金を活用した事業等の増加により、予算や決算規模が例年と比較して大きくなっており、当初予算編成における財政調整基金の取り崩しも増加傾向にあることから、将来的に控えている社会保障費の増大や公共施設の維持管理費も考慮しながら、社会情勢の変化や多様化する市民ニーズに的確に対応した財政運営が求められた。審査の結果賛成多数で認定すべきと決した。審査の中での委員からの意見として、経済観光課の「たねPay」の運用方法について、使用できていない人へのフォローアップには成果が見られたが、施策の振り返りにおける課題としての認識が低いこと、企画課の多世代交流施設について基本構想・基本設計事業実施後の市民評価が行われておらず、計画そのものの是非が問われること、健康保険課の「施策をとりまく環境変化への対応」の中で、馬毛島工事関係者の医療機関受診について企業健診の増加や外来受診時のマナーについての懸念の声があるため、関係機関への要望を求めることが出された。本会議採決の結果、賛成多数で認定された。

国民健康保険特別会計決算

●審査結果

本会議採決の結果、賛成多数で認定された。

交通災害共済事業特別会計決算

●審査結果

本会議採決の結果、全会一致で認定された。

地方卸売市場特別会計決算

●審査結果

本会議採決の結果、全会一致で認定された。

介護保険特別会計決算

●審査結果

本会議採決の結果、賛成多数で認定された。

後期高齢者医療保険特別会計決算

●審査結果

本会議採決の結果、賛成多数で認定された。

水道事業会計決算

●審査結果

人口減少に伴い給水人口の減少、収益も低下している一方、昨今の自然災害への対応などが求められる中、さらなる経営の効率化等に取組み、健全な事業運営を行うことを求める意見が出された。本会議採決の結果、全会一致で認定された。

1 決算額と前年度との比較

一般会計＋特別会計の合計 ／ 単位:円

歳入決算額	歳出決算額	実質収支額(黒字)
209億9,042万3,118	198億5,232万6,994	8億6,618万8,124
前年度 195億0,167万0,195	前年度 188億6,970万4,393	形式収支 11億3,809万6,124
増減額 +14億8,875万2,923	増減額 +9億8,262万2,601	実質収支 76.1%　繰越財源 23.9%
		うち繰越しに伴う財源2億7,190万8,000

2 歳入・歳出の内訳(一般会計)

上位7位まで表示 ／ ( )は決算額に対する構成比

歳入 入ってきたお金　計 163億3,298万0,697円

地方交付税	4,680,122,000	28.65%
国庫支出金	4,207,573,612	25.76%
市税	2,206,307,776	13.51%
繰入金	1,585,657,684	9.71%
県支出金	1,008,511,166	6.17%
市債	903,000,000	5.53%
繰越金	444,507,306	2.72%
その他(14科目)	1,297,301,153	7.94%

歳出 使ったお金　計 153億3,094万6,624円

総務費	4,218,140,096	27.51%
民生費	3,749,602,315	24.46%
教育費	1,696,525,664	11.07%
農林水産業費	1,258,352,217	8.21%
衛生費	1,202,721,974	7.85%
公債費	1,080,852,804	7.05%
土木費	996,512,304	6.50%
その他(5科目)	1,128,239,250	7.36%

(注)上位7位までの金額は、歳入が15,035,679,544円、歳出が14,202,707,374円です。「その他」は、歳入14科目・歳出5科目の合計です。

3 会計別の決算

単位:円 ／ 歳出増減率は前年度との比較

会計名	認定状況	歳入	歳出	形式収支	前年度歳出	歳出増減率
一般会計	賛成多数	16,332,980,697	15,330,946,624	1,002,034,073	14,403,350,343	+6.4%
特別会計						
国民健康保険	賛成多数	2,047,192,839	2,001,504,777	45,688,062		
交通災害共済	全会一致	2,091,746	1,127,251	964,495		
地方卸売市場	全会一致	2,790,328	2,653,967	136,361	4,466,354,050	+1.2%
介護保険	賛成多数	2,258,159,657	2,170,476,966	87,682,691		
後期高齢者医療	賛成多数	347,207,851	345,617,409	1,590,442		
特別会計 計	—	4,657,442,421	4,521,380,370	136,062,051	4,466,354,050	+1.2%
合計(一般会計＋特別会計)	—	20,990,423,118	19,852,326,994	1,138,096,124	18,869,704,393	+5.2%

4 水道事業会計の決算

単位:円　全会一致で認定

収益的収支	事業の経常的な収支
総収益	456,103,873
総費用	424,789,024
純利益	31,314,849

資本的収支	施設整備などの収支
総収入	399,099,007
総支出	789,986,126
不足額	390,887,119

(注)資金不足については、過年度分損益勘定留保資金等により補てんされました。

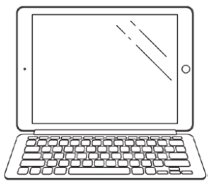
写真下の二次元バーコードを読み込むと一般質問の動画を見ることができます。

市政を問う―一般質問

令和８年第３回定例会では、９月７日・８日・９日の３日間、10名の議員が市政に対する一般質問を行いました。

橋口好文議員・・・P７
小坂圭吾議員・・・P８
濱島明人議員・・・P８
河本幸男議員・・・P９
宇野裕未議員・・・P９
松元秀樹議員・・・P10
橋口美幸議員・・・P10
田添辰郎議員・・・P11
長野広美議員・・・P11
杉　為昭議員・・・P12

西之表市議会 Youtube チャンネル　検索



西之表市議会では、Ｙｏｕｔｕｂｅで録画配信を行っています。

過去の一般質問についても視聴できますのでご視聴ください。

「西之表市議会 Ｙｏｕｔｕｂｅチャンネル」で検索してください。

橋口　好文 議員（榕城・小牧野）



動画はこちら

プレミアム商品券について

問 抽選販売の結果と公平性について市の認識を問う。

答 紙とデジタルを合わせて４０８０人の市民の皆様から申し込みがあり、３１５２人が当選された。落選者が９２８人おられた。落選者が大体２割強ということになる。

（経済観光課長）

答 今回、９００人を超える落選者が生じた。このことについては、非常に反省している。結果としてこういう事態になったことについては、次回、改めるようにしてまりたい。

（市長）

財産管理について

問 市営グラウンドの国道に面した法面には雑草が生い茂っており、国道から多くの市民の目につく場所でもあり、普段からこまめに手入れしていただきたいが市の認識を問う。

答 議員ご指摘のとおり、多くの市民の目に触れやすい場所であり、定期的な除草などが必要だと思っております。今後、年に複数回の除草、あるいは木の伐採を実施して、景観の向上に努めて参りたい。

（市長）

●これも質問しました

・農業振興について
・鹿児島医療技術専門学校種子島サテライト教室について
・馬毛島問題について



写真下の二次元バーコードを読み込むと一般質問の動画を見ることができます。

小坂 圭吾 議員（榕城・鴨女町）



動画はこちら

有人国境離島法延長を踏まえた帰島支援と準住民制度の拡充について

問　有人国境離島法の恩恵である離島カードには、島外在住でも要件を満たせば離島割の対象となる準住民制度（学生・介護）がある。運用状況を問う。

答　令和8年7月末時点で地域外に居住する学生等で153名、介護のために年6回以上来島する親族129名。（企画課長）

問　農作物などの収穫期に、島外に住む家族が帰島して収穫を支援するケースは介護と同じように島外居住の家族による生活を支援する行為の一つと考える。その実態は把握しているか。また地場産業の人手不足と帰島支援の必要性について所見を伺う。

答　そうした方がいるとは聞いているが、正確には把握していない。農業における人手不足・労働力不足について、新規就農者の掘り起こしや外国人材の活用、農業振興公社の体制強化などを中心に対策を講じている。（農林水産課長）

問　島外在住の家族が島内の家族を支える行為や地域産業の維持に寄与する行為を行うのであれば、それは十分に準住民制度の趣旨に合致し、有人国境離島法が掲げる「住人の生活環境と持続的な経済の維持」とも整合すると考える。就労枠の制度設計の可能性について所見を伺う。

答　離島カードの準住民については、国が基準を定めており、地場産業の帰島支援は、現時点で該当はないものと考える。（企画課長）

●これも質問しました

・地域通貨たねPayの制度的課題および改善提案について
・観光振興に向けた2次交通の確保と日本版ライドシェア導入について。



濱島 明人 議員（古田・中之町）



動画はこちら

本市における大地震発生後の対応・対策について

問　指定緊急避難施設でエアコン等空調未整備の施設は。

答　指定緊急避難場所は16施設中3施設が未整備、指定避難所は23施設中17施設が未整備。（総務課長）

問　食料・日用品・燃料・重機の提供について災害時協定は締結されているか。

答　小売店との協定はない。燃料は県が石油連盟と覚書締結。重機は建設業協会と締結。（総務課長）

問　12箇所ある浄水施設の耐震・停電対策は。

答　耐震基準を満たしている施設は阿曽・現和・深川浄水場の3箇所。発電機は固定式4機、可搬式11機を整備。（水道課長）

廃棄物混じり土の処理費用に関する覚書について

問　令和8年第2回定例会で廃棄物混じり土の処理費用に係る予算が否決された場合どのように対応する予定だったか。また覚書締結の理由となぜ予算可決後に覚書を締結しなかったのか。

答　予算が否決された場合の対応については防衛省と協議していない。覚書は宿舎建設に必要な手続きを進めていくことを確認するためのものであり議会へ予算提案を約束するものである。（企画課長）

本市漁獲量減少による鮮魚店への影響について

問　漁獲量減少また馬毛島基地（仮）建設による漁業制限もあり、鮮魚店は島外からも魚介類を仕入れている。仕入れ時の送料を助成していただけないか。

答　鮮魚店への支援制度の見直し、また提供・仕入れの高騰分や価格転嫁分の抑制が出来ないかの仕組みづくりを検討したい。（経済観光課長）

要望　市民また観光客のためにも美味しい魚を食べていただくために支援をお願いしたい。

●これも質問しました

・特定防衛施設周辺整備調整交付金と国有提供施設等所在市町村助成交付金について
・ニガ竹栽培について

写真下の二次元バーコードを読み込むと一般質問の動画を見ることができます。



河本　幸男 議員（国上・中目）

動画はこちら

荒廃農地の解消について

問　荒廃農地が増えて、本市基幹産業の農業が心配でならない。これまでいくらかでも解消を図る予算が組まれていたが、今年は個人申請については、予算がついていない。個人申請は行わないのか。

答　今年度は、農業公社に委託して、圃場整備を行った農地で荒廃した部分の解消を図ることとしており、個人申請は行わないことにしている。（農業委員会事務局長）

問　当初予算の審査の過程で、全会一致で個人申請についても予算化すべきとして意見を付していたが、何もしないのか。

答　遊休農地の解消については、非常に大事な課題である。意欲を持った農家が個人で申請しようとする場合は、農業委員会とも協議の上、前向きに取り組んでいきたい。（市長）

市街地の拠点施設について

問　なかなか進まない拠点施設であるが、そもそも本当に造りたいのか。

答　以前から造ることができれば経済効果も上がることを考えていた。是非造りたい。（副市長）

答　造る気は満々だ。候補地を絞って詰めてきており、以前より歩調を上げて進めたい。（市長）

●これも質問しました

・この夏の観光状況について





宇野　裕未 議員（榕城・小牧）

動画はこちら

防災・減災への取り組みについて

問　消防署の移転について、検討委員会の実施状況について伺う。

答　令和7年6月に伊佐・湧水消防組合の視察を行い、必要な設備や通信等予算と建物の機能についてまとめている。その後、市とも2度会議を実施している。（総務課長）

問　移転についての費用はどのような見解か。

答　近年の資材・物流高騰などの影響で、財政負担が大きいものと考えるが、市民負担を抑える設計の工夫をして、最適な財源を活用し進めなければならないと考えている。（総務課長）

榕城中学校跡地に建設予定の「多世代交流施設整備」について

問　住民の意見をどのように反映させるのか、また、武道館も設置できるような施設機能と兼用可能な設計を要望するが、いかがか。

答　ホームページへの掲載と、市役所に模型を設置して意見を募集する。また、武道館については、施設設置の方向性との親和性が必要だと考えているため、兼用を含めての設置は現在のところ考えていない。（企画課長）

意見　6年後の完成という事業で、今後益々少子化が進行することを考慮すると、なるべく機能を兼用できるように工夫していくことを要望する。

●これも質問しました

・介護施設の人手不足と要配慮支援について

・持続可能な地域インフラ整備について

・自衛隊宿舎建設について



写真下の二次元バーコードを読み込むと一般質問の動画を見ることができます。

松元 秀樹 議員（上西・池之久保）



動画はこちら

歴史文化課と歴史文化活用について

問 歴史文化課の活動を伺う。

答 各小学校で体験学習・講話を行った。来年度は松寿院生誕230年に当たり記念事業を計画している。（歴史文化課長）

問 歴史文化活用を伺う。

答 子供たちが郷土への愛着と誇りを高めるよう、また島内外の方々にも本市の魅力を伝え、まちづくりに生かしていく。（市長）

西之表市交通災害共済について

問 シニアカーを共済対象にできないか。

答 他団体の状況を勘案し検討する。（市民生活課長）

問 今後の事業継続が難しい状況から、制度変更が必要では。

答 加入件数が増えるよう広報活動に努める。（市民生活課長）

HPVワクチン定期接種について

問 副反応疑い報告が数多く健康被害訴訟も続いている。リスクを広報すべきでは。

答 公式リーフレットを個別送付で周知している。（健康保険課長）

意見 副反応健康被害は原因・治療法が分からず国の対応は不十分。市には真摯な対応を求める。

西之表市新型インフルエンザ等対策行動計画について

問 特定接種「市の地方公務員については」「集団的な接種を原則」とあるが当人の意思を尊重すべき。

答 個人の尊厳に配慮し適正な運用に努める。（健康保険課長）

意見 事実を基にした個人判断を願う。

●これも質問しました
- 市行政業務におけるデジタル化活用について
- 新型コロナワクチンに対する市民アンケート実施について

Q&A

HPVワクチンとは・・・

子宮頸がんなどの原因になるヒトパピローマウイルス（HPV）の感染を防ぐ注射です。

橋口 美幸 議員（榕城・中目）



動画はこちら

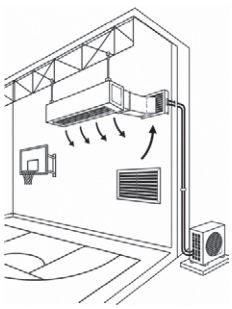
「障害者控除対象者認定制度」について

問 この制度は65歳以上の人で、身体や精神に障害があるが、身体障害者手帳、療育手帳、戦傷病者手帳などの交付を受けていない人を、障害者に準ずる人として市が認定する制度である。申請に基づいて要支援・要介護認定情報（主治医意見書）を基に、認定されれば、その認定書を確定申告の際に活用することによって所得税、住民税、介護保険料の負担軽減につながる制度である。また、5年間さかのぼって申請することができる。しかしこの制度が周知されていないことによって、利用が進んでいない実情がある。周知の方法については、霧島市が実施しているように介護認定申請時にあらかじめ対象者とつながり、必要な世帯へ書類を送るなどの対応をすることや、身近に接するケアマネージャーへの周知など、本市独自の取り組みが必要ではないか。

答 令和8年3月に、「障害者控除の適用対象となる老齢者の認定に係る事務の実施例について」という事務連絡が示されていることから、高齢者支援課や広域事務組合等関係機関と連携し、情報を共有して機会をとらえて周知をしていく。（福祉事務所長）

意見 今後の対応を注視していく。

●これも質問しました
- 最高裁判決を踏まえた生活保護の追加支給について
- 学校体育館への空調整備について
- 第10期介護保険事業計画について
- 馬毛島問題について



写真下の二次元バーコードを読み込むと一般質問の動画を見ることができます。

田添　辰郎 議員（榕城・松島）



動画はこちら

若者が帰ってくる西之表市へ 奨学金制度の見直しを

問　若者の地元定着と人材確保のため、奨学金制度の見直しを求める。

答　本市では、卒業後に市内に居住し、市内で就業した場合、5年間の条件を満たせば奨学金の返還を全部または一部免除する制度がある。平成28年度以降、225人が貸与を受け、全額免除は7人、一部免除は5人となっている。

（教育総務課課長級参事）

問　市内に住み住民税を西之表市に納めているのであれば、勤務先が市外であっても対象とすることや、市職員も対象に加えること、特に不足している土木・建築などの技術職については支援を厚くすることを提案する。

答　人材確保、定住促進の視点から免除要件の見直しを検討する。物価高騰を踏まえ、奨学資金の月額貸与額の増額も検討する。

（教育総務課課長級参事）

意見　奨学金制度は、学びを支えるだけでなく、若者が卒業後も西之表市で暮らし、地域を支える人材として活躍するための重要な施策である。制度を実情に合う形へ見直し、技術職をはじめとする人材確保につなげることで、「卒業したら島を出る」のではなく、「学んだ力を地域で生かしたい」と思えるまちを実現しなければならない。若者の定住と地域の担い手確保を同時に進めるため、奨学金制度の積極的な活用と改善を求める。

●これも質問しました
- 職員採用の在り方と育成について
- 「西之表市に自衛隊員・自衛隊員の家族が住む」ことについて

長野　広美 議員（伊関・伊関）



動画はこちら

しおさい留学制度について

問　しおさい留学制度は今年13年目を迎える。令和4年度から親子留学が増えているが、これまでに親子留学関係者から居住環境の不備に不満の声があり、各校区の実行委員会の負担軽減のためにも、快適な居住環境が整った住宅確保の支援強化が必要ではないか。

答　緊急時に空いている教員住宅を活用するなどこれまで以上に柔軟な対応をしていく。

（教育長）

答　今年度の親子留学生向け住宅18軒中3件が空家バンク制度を利用している。今後の留学制度を拡充していくためにも、環境整備について必要な検討をしていく。

（市長）

馬毛島問題について

問　今年1月締結の防衛省と西之表市の覚書が、マスコミ報道によって初めて明らかになった。この覚書は、防衛省に対し、下西に建設中の官舎について今後の調査費及びごみ処理費用を西之表市が負担するという、重要な内容が含まれており、議会への市長の説明責任を問う。

答　基本的に行政が行うことは市民に情報公開すべきだと考える。今回は不確定な点もしくは今後の動向に影響を与えるために、不開示としている。（市長）

意見　議会と行政部局は、車の両輪として市政運営を担っている。議会には迅速かつ正確な情報提供が必要である。

●これも質問しました
- 電子地域通貨事業について
- 港町再生事業について
- 市が支払うべき報酬及び旅費について
- 漁業振興について



写真下の二次元バーコードを読み込むと一般質問の動画を見ることができます。

杉　為昭　議員（伊関・浜脇）



動画はこちら

令和8年度熊本地震の教訓を踏まえた災害対策について

問 離島である西之表市における防災体制の脆弱性と改善策を問う。特に大規模災害時の飲料水の確保、断水時の給水車や配送計画の具体性、避難所環境の整備、および自力避難が困難な要配慮者への支援体制について問う。

答 水道施設の耐震化を着実に推進する。（水道課長）

答 防災計画の実効性を高めるために、全庁的かつ横断的な検証体制を構築する。（市長）

答 市民の方々と一緒に防災意識を向上させるため、訓練等をしていく。（副市長）

問 災害時は「市民の玄関先までの物流」が不可欠と考えるが市の見解を問う。

答 今後、シナリオ設定や行動レベルでの検証を行う。（市長）

問 市職員と地域関係者との連携が不足しているのではないか。

答 要配慮者支援については、社会福祉協議会やＮＰＯ法人と連携して行う計画になっている。（総務課長）

離島における子どもたちのスポーツ機会の確保等ついて

問 離島特有の課題として、島外遠征に伴う保護者の経済的負担の軽減を求める。

答 現状の補助制度を見直し、スポーツ少年団や部活動への支援拡充を検討する。（社会教育課長）

問 災害時の避難所機能、熱中症対策、合宿受入れ等という観点から、市民体育館への冷房設備の整備を進める考えはないか。

答 暑さ対策として大型スポットクーラーの導入を検討する。（社会教育課長）

問 老朽化の進む市営球場の危険個所の改善を求める。

答 子どもたちの安全確保を最優先に、速やかな現地調査と改善を行う。（市長）

意見 スポーツ面では離島のハンデをなくし、時代を担う若者が夢を追える環境づくりへの取組みが必要である。

Topic

人権擁護委員候補者の推薦について

本定例会において、議案第61号「人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて」が提出され、無記名投票により全会一致で適任である旨を答申することが可決されました。

候補者　竹之内　加奈英さん

竹之内さんは民間企業にお勤め後、令和４年３月から種子島保護区保護司会保護司をつとめています。今後、人権擁護委員候補者として法務大臣に推薦されます。



議会傍聴及びライブ配信について

市議会定例会は、３月・６月・９月・12月の年４回開催されます。
議員１４名が、市民の声を市政に届けるため、審議や一般質問を行います。
本会議場でぜひご覧ください。また、本会議は、インターネット（Youtube）でライブ配信も行っています。
「西之表市議会チャンネル」で検索してください。



スマートフォンをご利用の方は、二次元バーコードからご覧いただけます

令和８年第３回定例会議決結果一覧

◀本会議の録画映像はこちら

審議議案と議員の賛否 ○…賛成　×…反対　棄…棄権　欠…欠席 件　　名	田添辰郎	和田香穂里	橋口美幸	杉為昭	宇野裕未	丸田健次	濱島明人	小坂圭吾	河本幸男	橋口好文	長野広美	遠藤建次郎	松元秀樹	下川和博	議決結果
専決処分の承認を求めることについて（令和８年度西之表市一般会計補正予算（第３号））	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	無記名投票　賛成１２：反対０													-	同意
西之表市子ども医療費給付条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
西之表市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
給食センター調理機器等更新事業に係る物品売買契約について	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
種子島中学校スクールバス購入に係る売買契約について	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和８年度西之表市一般会計補正予算（第４号）	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	-	原案可決
令和８年度西之表市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和８年度西之表市交通災害共済事業特別会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和８年度西之表市地方卸売市場特別会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和８年度西之表市介護保険特別会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和８年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和８年度西之表市水道事業会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和７年度西之表市一般会計歳入歳出決算認定について	○	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	-	認定
令和７年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	棄	○	○	-	認定
令和７年度西之表市交通災害共済事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
令和７年度西之表市地方卸売市場特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
令和７年度西之表市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
令和７年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
令和７年度西之表市水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
令和７年度公益社団法人西之表市農業振興公社経営状況報告について	地方自治法第２４３条の３第２項の規定													-	報告のみ
令和８年度西之表市一般会計補正予算（第５号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決

（注）下川議員は、議長職のため表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。但し、可否同数の場合は議長議決として表明します。



議会の話題

10月6日 第１５回種子島屋久島議会議員大会を開催

種子島屋久島議会議員大会は、熊毛１市３町の議会議員が一堂に会し、熊毛地区の課題等について協議・議論を行い、その解決に向け活動を行っていく場として、大変重要な役割を果たしています。

今回の議員大会では、各市・町それぞれからの提案４件と１市３町協同提案２件の計６件が採択され、関係機関や県選出の国会議員の皆さまに対して、要望書として直接提出されます。



採択された各市町提出及び共同提出議題

■西之表市議会 … 西之表港中央地区における駐車スペースの確保を求める要望について
■中種子町議会 … 浜津脇港の機能強化について
■南種子町議会 … 島間港の整備促進について
■屋久島町議会 … フェリー屋久島２の老朽化に係る船体更新等について
■共同提出 … 熊毛地域の特性を生かした振興策の推進について
高速船による患者搬送の継続に向けた制度改善について





提出議題を発表する丸田産業厚生委員長（左）と濱島総務文教委員長（右）

編集後記

今年は台風が次々種子島周辺を通過し、第３回の定例会においても災害関連予算が追加上程されました。日頃から災害の発生には備えが必要です。お気をつけください。さて、保育園の運動会へ招待され応援に行きましたが、子どもの数が少なくなっていると感じました。特徴的な出来事として、安納双葉保育園がこの４月から閉園しました。かつて、入園する子どもは、ほぼひとつの校区出身でしたが、今は榕城はもとより伊関や上西・現和等各地からの出身者となっています。保育所の経営もなかなか厳しくなってきているように感じました。子どもの数を増やすことをどうにか考えねば・・・。

（幸男）

第４回定例会（１２月議会）の予定

月	日	内容
12月	４日	開会・本会議
	７日・８日・９日	一般質問
	10日・11日	常任委員会
	14日・15日	予算委員会
	16日	各常任委員会
	17日	全員協議会
	21日	最終本会議

日程は変更になる場合があります。

西之表市議会だより

議会広報委員会
委員長　河本幸男
副委員長　長野広美
委員　和田香穂里
宇野裕未
濱島明人

■発行期日　令和８年１１月１０日　第１５０号
■発行元　西之表市議会
〒891-3193　鹿児島県西之表市西之表7612番地
■編集　議会広報委員会
■発行責任者　西之表市議会　議長　下川和博
■電話　0997-22-1111(内線 351)
■ＦＡＸ　0997-22-9026
■E -mail　gikai@city.nishinoomote.lg.jp
■表紙写真　クルーズ船寄港（令和８年10月20日）

議会だよりは西之表市議会ホームページにも掲載しています。